



ふたりで、がんばりました☆



選手との交流も♪



ウルトラ警察隊も参加!



高倉英子さん(前田・八和木) 初参加で156回の好記録!



よ〜く、ねらって!

6月28日、福島県青少年体育館において村教育委員会、村社  
会福祉協議会、協和発酵キリン(株)共催の第3回思いやりまでい  
らりーピンポン卓球交流会が行われました。  
会では約150名の参加者が「どれだけ長くラリーを続けら  
れるか」を競う他に、鍋にボールを入れるお楽しみゲームや豪  
華景品が当たる抽選会もあり、笑顔あふれる時間となりました。



▲決勝で先頭を走る優さん

7月6日、とうほう  
みんなのスタジアムで  
行われた、全国小学生  
陸上交流大会福島県選  
考会において大和田優  
さん(草野小6年)が  
100m走で予選を突  
破し、B決勝で見事1  
位に輝きました。  
村からは相双地区予  
選で入賞した5年生1  
名と6年生2名が、大  
会に参加しました。3  
人とも大きな舞台でも  
堂々とした走りを見せ  
てくれました。  
3人が所属する村小  
学校特設陸上部は9月  
の「福島県小学生リレ  
ィカーニバル」にも出  
場する予定です。

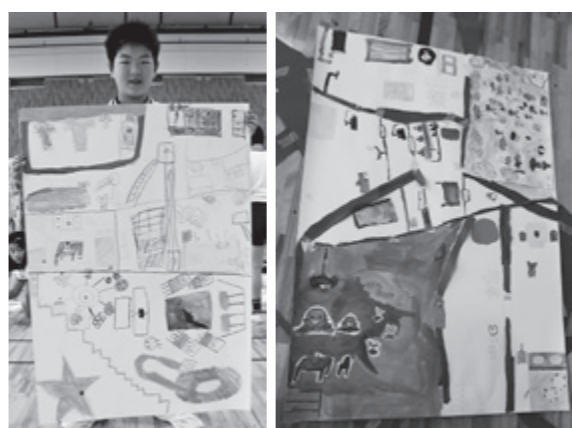
## 陸上県大会で 躍進



▲ギャラリートークで解説するいせさん(左) 柳田さん(右)



▲ワークショップで児童と一緒に絵を描くいせさん



▲色とりどりの作品が作られました



▲本物の木の株を使って作品を作りました

村は、福島市子どもの夢を育  
む施設「こむこむ館」において  
6月26日から7月7日まで「い  
せひでこ絵本原画展と柳田邦男  
雲の写真展」を福島県内で初め  
て開催しました。  
絵本作家いせひでこさんとノ  
ンフィクション作家柳田邦男さ  
ん夫妻は震災直後、村の小学校  
(当時、川俣中学校に間借中)  
を訪問し、いせひでこさん作の  
絵本を当時の小学1、2年生に  
寄贈されたことから交流が始ま  
りました。

## いせひでこ絵本原画展 柳田邦男 雲の写真展

今回の原画展や写真展に合わせ、  
ギャラリートークや絵本の読み聞  
かせが行われました。  
6月28日には、村小学校児童の  
約200人が「こむこむ館」を訪  
れ、いせさんのギャラリートーク  
に参加し、絵本のストーリーや作  
品への思いに耳を傾ける様子が見  
られました。  
また、7月7日には「根っこの  
物語を描こう」80人の小さな絵描  
きが創る大きな絵本」をテーマに  
絵を描くワークショップを仮設小  
学校で行いました。本物の木の株  
に画用紙で作った根っこを合わせ、  
その先に広がる部屋を絵で表現し  
ました。  
児童らは、いせさんからアドバ  
イスをもらいながら、色合いを工  
夫したり相談したりしながら絵を  
描いていました。  
ワークショップ終了後、いせさ  
んは、「絵本作家として、支援を  
行いたかった。避難生活が続く中  
で、絵の世界で自由に遊んで欲し  
かった」と思いを語りました。ま  
た、柳田さんは「自然の織り成す  
美しさに触れ、興味を持つことが  
感性を育ててくれます」と話して  
いました。